

ほりかねデマンドバス登録者アンケート結果概要

令和5年7月26日開催
第2回狭山市地域公共交通活性化協議会 資料1

■調査概要

ほりかね交通会議
ほりかねデマンド・ラボ

1. 調査の実施方法

調査対象者	デマンドバスの登録者822人
対象者数	822人
調査方法	郵送配布、郵送回収・web回答
調査時期	令和5年6月6日(火)～令和5年6月23日(金)

2. 調査の実施結果

配布枚数	822枚
回収数	413票 うち、web回答42票
回収率	50.2%

■結果概要

1. 利用登録したきっかけ

・市の広報誌、チラシ・パンフレット、自治会からの声掛けなどが利用登録したきっかけとして多い。

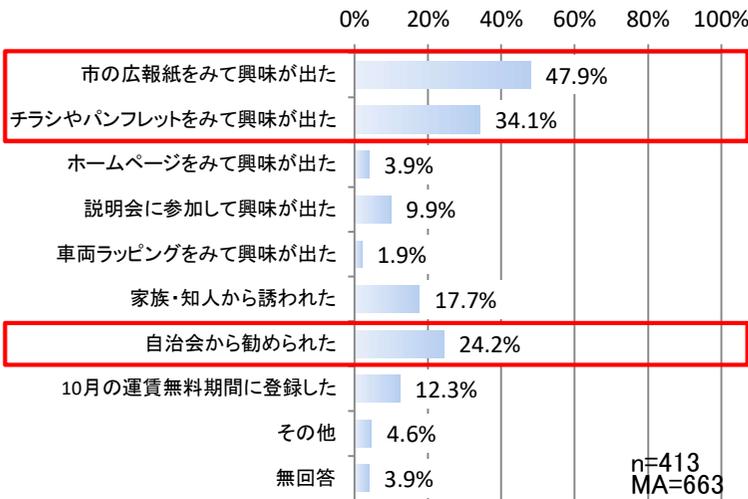


図 利用登録したきっかけ

2. 利用の有無、利用目的

- ・約4割が有料期間からの利用となっており、約6割は、登録したものの、未利用となっている。
- ・利用目的は、通院や買物の利用が多い。

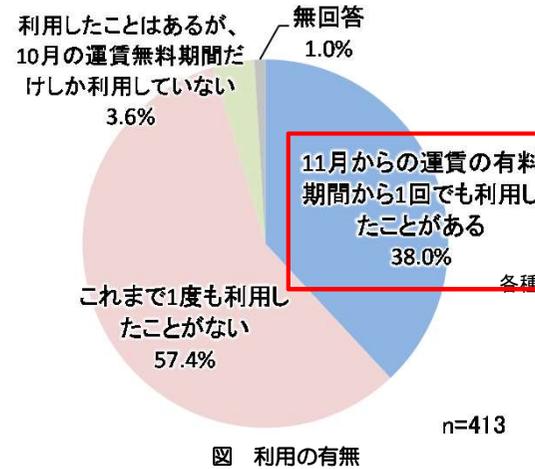


図 利用の有無

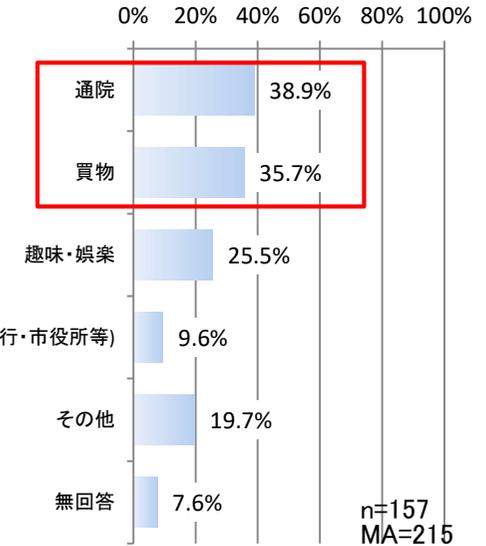


図 利用の主な目的

3. デマンドバス運行前の状況、外出機会の変化

- ・デマンドバス運行前は約2割の方が自動車以外で外出しており、交通手段の転換に寄与している。
- ・外出機会が増えた、新たに外出できるようになったとの回答を合わせると約3割となっており、外出機会の増加に寄与している。

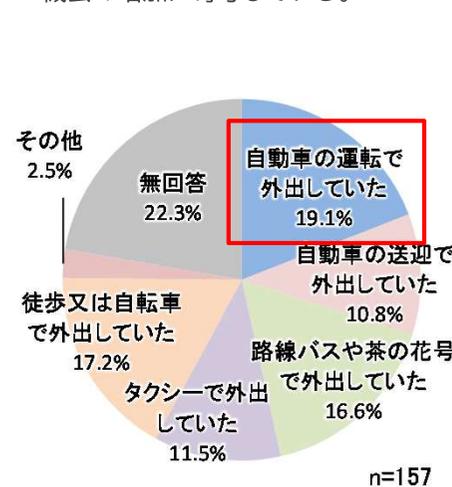


図 デマンドバス運行前の外出方法

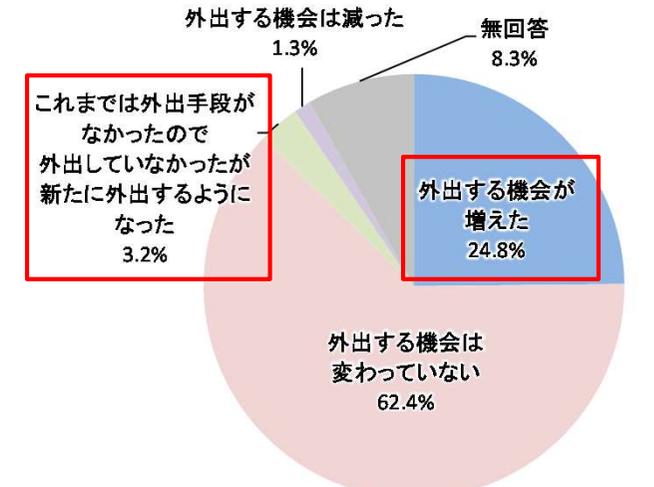


図 外出機会の変化

4. 運行改善のニーズ

・利用者、非利用者、無料期間のみの利用者ともに、目的地の拡大や運行時間の拡大に対するニーズが高い。

●利用者

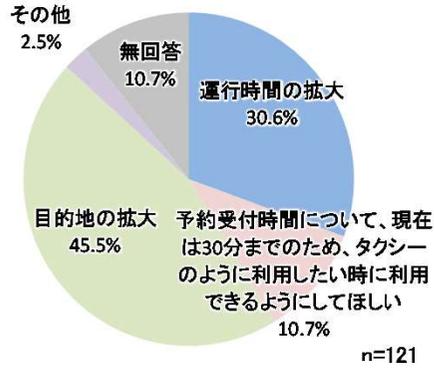


図 1 番目に改善してほしいサービス

●非利用者

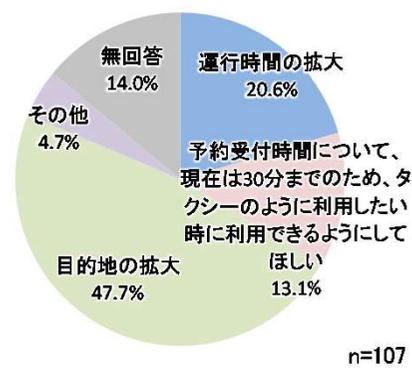


図 1 番目に改善してほしいサービス

●無料期間のみ利用者

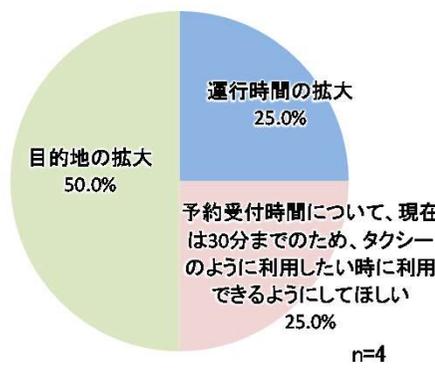


図 1 番目に改善してほしいサービス

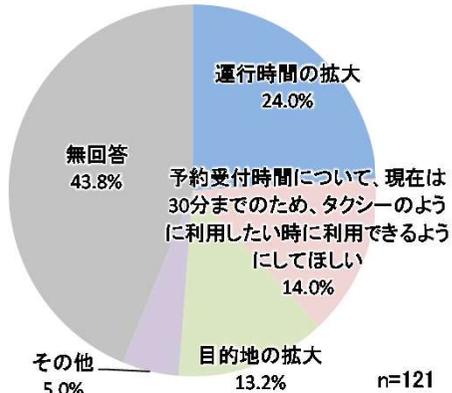


図 2 番目に改善してほしいサービス

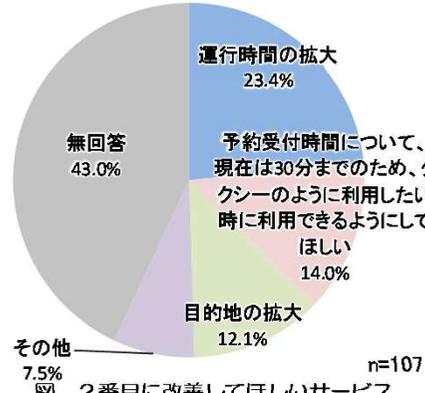


図 2 番目に改善してほしいサービス

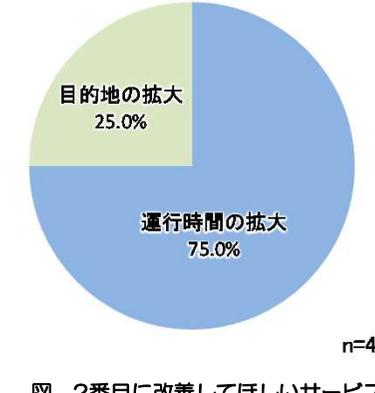


図 2 番目に改善してほしいサービス

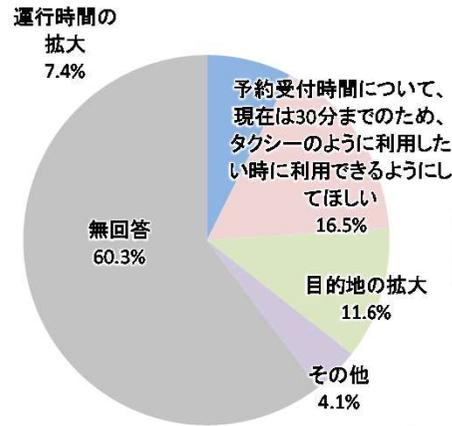


図 3 番目に改善してほしいサービス

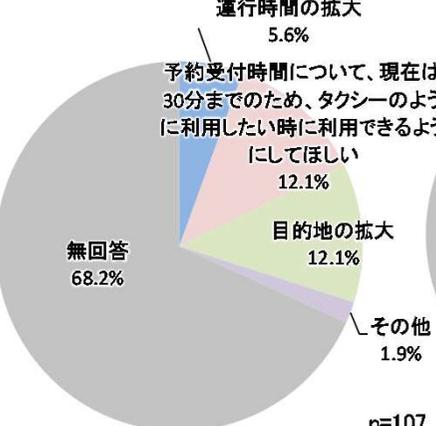


図 3 番目に改善してほしいサービス

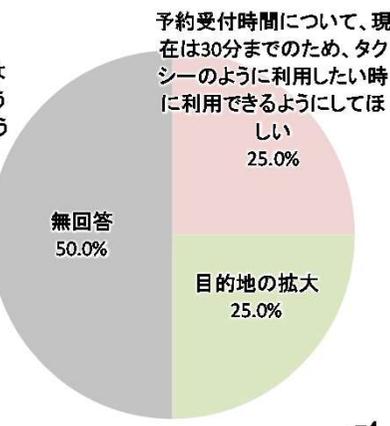


図 3 番目に改善してほしいサービス

<運行時間の拡大に関する具体的な回答>

	回答数	割合
5時から	0	0.0%
6時から	5	6.7%
7時から	10	13.3%
17時まで	18	24.0%
18時まで	26	34.7%
19時まで	7	9.3%
20時まで	11	14.7%
21時まで	7	9.3%
22時まで	1	1.3%
23時まで	0	0.0%
0時まで	1	1.3%
その他(早朝・朝・夜・深夜)	8	10.7%
無回答	50	66.7%
合計	144	192.0%

17～18時までの時間延長のニーズが高い

<目的地の拡大に関する具体的な回答>

	回答数	割合
市役所	27	31.8%
狭山市駅	21	24.7%
石心会病院	13	15.3%
さやま総合クリニック	12	14.1%
入間川病院	10	11.8%
狭山市全域	10	11.8%
至聖病院	6	7.1%
ヤオコー	6	7.1%
マルエツ	4	4.7%
川越駅	4	4.7%
中央図書館	3	3.5%
公民館	3	3.5%
市民会館	3	3.5%
大生病院	3	3.5%
市民交流センター	2	2.4%
セキチュー	2	2.4%
1票以下	33	38.8%
その他商業施設(商業施設、ショッピングモール、スーパー等)	11	12.9%
その他医療施設(病院・医院・クリニック等)	32	37.6%
無回答	58	68.2%
合計	263	309.4%

狭山市役所への乗り入れのニーズが高い